

# 令和4年度 横浜市立朝比奈小学校 出前授業 実施報告

## はじめに

- 朝比奈小学校がある金沢区東朝比奈・六浦地区では、地域が主体となってバス路線の新設に向けた取組を進めてきました。
- 一方、小学校では、3年生が授業の一環で地域のことを学ぶ「町探検」を行っており、6年生も、SDGsなど環境に関することを学んでいました。
- そこで、学校での授業カリキュラムにも沿いながら、地域におけるバス路線の新設に向けた取組や、バス路線の利用促進のPR等を目的に、児童とその保護者の方々を対象に、小学校のオープンスクールという場を活用して、自治会・学校・横浜市が協力して出前授業を実施しました。
- 学校の周辺は駅から離れた住宅街のため、マイカー利用が多くなっています。授業を通して、バスを身近に感じてもらい、利用につなげてもらうことがねらいです。

【日時】 令和4年6月24日（金）2・4校時

【対象】 横浜市立朝比奈小学校  
3年生1・2組（40名）  
6年生1・2組（42名）

【内容】 <3年生>

- ① 小学校の周りを走るバスについて
- ② 自治会での活動について
- ③ もっとバスに乗ろう！

<6年生>

- ① 座学  
「人にも地球にも優しい「かしこい移動」を考える」
- ② 自治会での活動について



（出典：地理院地図）

### 学校へのアクセス

京急逗子線 六浦駅から京急バスに乗り  
「三信センター」バス停へ。下車8分。

## 1 出前講座の全体概要

- 学年ごとに、広い教室で授業を実施しました。
- 自治会からは、地域が主体となって行っている、バス路線の新設に向けた取組について紹介しました。横浜市からは、バスに関することや、バスの利用促進に関することについてお話ししました。

### ■ 授業の様子



## 2 授業の内容

- 3年生の授業では、小学校の周りを走っているバスの種類や大きさ、ルートや時刻表について紹介しました。また、「バス停を安全に設置できるのはどこか？」などについてもお話ししました。併せて、横浜市でのバスの利用者が年々減っていることを紹介し、「バスで行けるところはバスに乗ってみよう!」とPRしました。
- 6年生の授業では、都市交通課が制作したモビリティマネジメント動画「環境にやさしいかっこい移動を考える」を見ていただき、市職員が補足しながら授業を行いました。温室効果ガスの原因でもある二酸化炭素が日頃どのような場面で排出されるか、またクルマがもたらす環境への影響や、バスの利用が減っている現状などを説明しました。
- また、自治会の方より、地域が主体となって行っている、バス路線の新設に向けた取組について、「どうしてこの取組をしているのか」「どんな活動をしてきたのか」など、昔の地域の写真なども交えながら紹介いただきました。

■ 座学に用いたパワーポイント(一部)

	大型 (おおがた)	小型 (こがた)	【(なんりゅう) 中型 (ちゅうがた)】 ※朝比奈にはまわっていません
長さ	約 11 m	約 7 m	約 9 m
高さ	約 2.5 m	約 2 m	約 2.3 m
乗車人数	約 80人	約 35人	約 60人

1972年昭和47年(50年前)造成売り出し開始

湖南 全次八景住宅地

特徴: 1970年代前半に集中して開発・入居の地。その第一号に当分が建設し、若い世代が移住。多くの別荘・別荘、世代交代が起きます。

2022年3月末  
人口: 約 11,000人  
世帯数: 約 5,100世帯  
高齢化率: 約 45%(65歳以上)

みんなにお願いしたいこと

しょうがい  
将来、バスがなくなないように  
バスを上手に使ってほしいと思います

おわり

## おわりに

- 児童にとっては、自分が住んでいる地域で、バスに関する取組が行われているということを知る貴重な機会になったのではないかと思います。
- クルマも便利だけど、クルマに頼りすぎず、バスで行ける所はバスなど、移動手段をかしく使い分ける「モビリティマネジメント」を日頃から心掛け、おうちの方やお友達などと少しずつ実践してほしいと思います。